

(10) 第78回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 主 管 東京都ソフトテニス連盟
3. 期 日 2023年11月17日(金) 受 付 調整中
開 会 式 午前9時～
競 技 開 始 午前9時40分～
11月18日(土) 競 技 開 始 午前9時～
11月19日(日) 競 技 開 始 午前9時～
11月20日(月) 予 備 日
※コロナ感染拡大防止のため、大会初日の午前中に女子、午後に男子等と分離する場合があります。なお、その場合は事前に周知する。
4. 会 場 開会式
ショーコート
有明テニスの森公園
11月17日(金)・18日(土)
有明テニスの森公園ハードコート(ハードコート22面※内、インドア8面)
〒135-0063 東京都江東区有明2丁目2-22 TEL: 03-3529-3301

11月19日(日)
有明コロシウム(ハードコート1面)
※住所、電話番号は上記と同じ
5. 種 別 ダブルス男子・女子
6. ル ー ル ソフトテニスハンドブック(2023.4.1発行版)による(9ゲームマッチ)
7. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
※イエローボール使用
8. 練 習 2023年11月16日(木) 午後1時～午後5時 無料
有明テニスの森公園ハードコート(屋外ハードコート16面)
※コロナ感染拡大防止のため、練習時間・場所を指定する場合があります。
その場合は事前に周知する。
9. 参 加 資 格
(1) 下記の実績を有し、技術等級制度SP以上、及び公認審判員制度の有資格者であること。
ただし外国選手を除く。

	大会名	男女共通
①	2022年度 (公財)日本ソフトテニス連盟 ダブルス総合ランキング選手	上位 10 位以内
②	2023年度 全日本社会人選手権大会 一般	上位 16 ペア以内
③	2023年度 全日本社会人選手権大会 35歳	上位 4 ペア以内
④	2023年度 全日本社会人選手権大会 45歳	上位 2 ペア以内
⑤	2023年度 全日本学生選手権大会	上位 16 ペア以内
⑥	2023年度 全日本高校選手権大会	上位 16 ペア以内
⑦	2023年度 東・西日本選手権大会	上位 8 ペア以内
⑧	2023年度 各ブロック選手権大会(北海道を除く)	優勝 ペア
⑨	2023年度 全国中学校大会	上位 4 ペア以内
⑩	開催都道府県	上位 6 ペア以内
⑪	愛知県、埼玉県、神奈川県、千葉県、兵庫県、静岡県、東京都、大阪府、北海道、茨城県	上位 4 ペア以内
⑫	⑩、⑪以外の府県	上位 2 ペア以内
⑬	開催都道府県の属するブロックの都府県	規程数+1 ペア
⑭	外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)	

(2) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。

(3) 留意事項

- ①大学生は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
- ②⑥の高校生は、全国高体連部長の推薦を受け所属校の校長の承認を得た者。
- ③⑨の中学生は、日本中体連部長の推薦を受け所属校の校長の承認を得た者。
- ④上記(1)の⑩～⑬の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、日本学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。
- ⑤上記(1)の①～⑨の各大会で得た出場権が重複する場合は補充しない。
- ⑥上記(1)の①～⑨の出場資格を有する選手は有資格者同士以外では原則として認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更は認めない。
- ⑦出場数を他都道府県から譲り受けることはできない。
- ⑧自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、その場合はいずれかの連盟会長より申し込むこととする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)

10. 試合方法 トーナメント

11. 参加料 1ペア 6,000円 (会員登録制度の未登録者 1ペア 9,000円)

12. 申込方法

(1) 大会申込システムにより申し込むこと。

(2) 申し込みは

{	①～④、⑥～⑬の出場者は、各都道府県連盟 ⑤及び①、⑦～⑧のうち日本学連登録者は日本学連 ⑭及び(2)の出場者は日本ソフトテニス連盟	}
---	--	---

から行うこと。

(3) 申込期日 2023年9月15日(金)

13. 宿泊申込

- ① 申込先：東武トップツアーズ株式会社
- ② 申込締切日：調整中
- ③ 申込方法：上記①へ参加者が直接申し込む。

14. 参加の条件

- (1) 新型コロナワクチンを接種していることが望ましい。
- (2) 日本連盟ホームページ掲載の「ソフトテニス大会等の開催における感染拡大予防ガイドライン(2023. 2. 25改訂版)」に記載されている内容に従うこと。
- (3) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。なお、アンダーウェア（長袖を含む）およびスパッツを着用する場合は、今大会に限り単色の製品を原則とする。また、ユニフォームはペアとして同一色のもの、準決勝以降はペアで主とする色が同一かつ2種類以上のユニフォームを用意し、対戦相手とカラー判別できるようにすることが望ましい。
- (4) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (5) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い」記載内容を遵守すること。
- (6) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (7) 2022年度優勝ペアは、優勝杯を整備し、開会式において必ず返還すること。
- (8) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (9) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (11) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。なお、大会期間中における会場への移動、駐車場内、試合中、その他の事故について、大会主催者は一切の責任を負わない。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、日本連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性があります。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査、及びアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>

16. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前までには日本連盟ホームページに公開する。